

特殊地質図 No. 12 富士火山地質図 第2版 正誤表

(2019.2 現在)

		誤	正
地質図	左上 凡例	Hoshiyama Stage (ca. 10 ka to 15,000 cal BC)	Hoshiyama Stage (ca. 100 ka to 15,000 cal BC)
説明書 p. vi	口絵 6 C	S-18	S-22
説明書 p. 2	左列 上から 5 行目	先小御火山噴出物	先小御 <del>岳</del> 火山噴出物
説明書 p. 2	左列 下から 12 行目	口絵 2-B	口絵 2
説明書 p. 19	右列 下から 12 行目	東斜面，須走口のふじあざみライン五合目付近から旧馬返にかけて分布するアア溶岩である。海苔川溶岩流を覆い，須走口馬返5スコリア降下堆積物（山元ほか，2011）に覆われるので，須走口1溶岩流とほぼ同じ層準にある。	須走口登山道六合目標高 2,650 m 付近から，ふじあざみライン道路沿いの標高 1,150 m にかけて分布する層厚 2 ~ 4 m のアア溶岩である。岩質は長径 3 mm 前後の斜長石斑晶に富むかんらん石玄武岩で，極めて岩質のよく似た須走口2溶岩流に覆われている。しかし，両溶岩流の間には須走口馬返5・6スコリア降下堆積物が挟まれ，野外での識別は困難ではない。
説明書 p. 53	上から 4 行目	VOCLANO	VOLCANO
説明書 裏表紙	上から 5 行目	VOCLANO	VOLCANO